

(↓真顔で仁王立ち)

無敵の笑顔で荒らすメディア  
知りたいその秘密ミステリアス

(↓笑わないけどバカにしてる)

抜けてるところさえ彼女のエリア  
完璧で嘘つきな君は

(↓様▶嘘がマイクに変わった瞬間、笑顔)

天才的なアイドル様

(↓インタビューされてるけど、かわして  
知らんぷりしてる感じ)

今日何食べた？好きな本は？  
遊びに行くならどこに行くの？  
何も食べてない それは内緒  
何を聞かれても のらりくらり

そう淡々と だけど燦々と  
見えそうで見えない秘密は蜜の味  
あれもないないない  
これもないないない  
好きなタイプは？相手は？さあ答えて

(↓ハートを見せてるようで見せてない。手で  
何重にもロックされている厚い壁を表現)

「誰かを好きになること  
なんて私分からなくてさ」  
嘘か本当か知り得ない  
そんな言葉にまた一人墮ちる  
(る▶で、またアイドルモードの作り笑顔)  
また好きにさせる

誰もが目を奪われていく  
君は完璧で究極のアイドル  
金輪際現れない  
一番星の生まれ変わり Ah

その笑顔で愛してるで  
誰も彼も虜にしていく その瞳が  
その言葉が 嘘でもそれは完全なアイ

(↓嫉妬、憎悪、蹴落としたい気持ち)

はいはいあの子は特別です  
我々はハナからおまけです  
お星様の引き立て役Bです  
全てがあの子のお陰なわけ  
ない 洒落臭い  
妬み嫉妬なんてないわけがない

これはネタじゃない からこそ許せない  
完璧じゃない君じゃ許せない  
自分を許せない 誰よりも強い君以外は認めない

(↓この嫉妬を引き受けて、傷つきながらも、  
さらに虚像を固めていく)

誰もが信じ崇めてる  
まさに最強で無敵のアイドル  
弱点なんて見当たらない  
一番星を宿している

(↓壊れる寸前)

弱いとこなんて見せちゃダメダメ  
知りたくないとこは見せずに  
唯一無二じゃなくちゃイヤイヤ  
それこそ本物のアイ

(↓さらに高い壁をつくる)

得意の笑顔で沸かすメディア  
隠しきるこの秘密だけは  
愛してるって嘘で積むキャリア  
(↓マレフィセントのような魔女感)  
これこそ私なりの愛だ

流れる汗も綺麗なアクア  
ルビーを隠したこの臉  
(↓仮面をつけて舞う私は女神なの)  
歌い踊り舞う私はマリア  
(↓縛り付けられてる)  
そう嘘はとびきりの愛だ

(↓まだ信じたい純粋な気持ちが残っている)  
(↓少し厚い壁のロックがゆるまっている)

誰かに愛されたことも  
誰かのこと愛したことも  
ない そんな私の嘘が  
いつか本当になること 信じてる

いつかきっと全部手に入れる  
私はそう欲張りなアイドル  
(↓全力でアイドルをする)

等身大でみんなのこと  
ちゃんと愛したいから  
今日も嘘をつくの  
この言葉がいつか本当になる日を願って  
(↓正気に戻り始める)

それでもまだ  
君と君にだけは言えずにいたけど  
Ah やつと言えた  
これは絶対嘘じゃない  
(↓真のアイドルになる)  
愛してる